

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル
 株式会社 ルネサス テクノロジ
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A608A/J	Rev.	第1版
題名	SH7720 ソフトウェアスタンバイモードの解除機能について		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7720 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7720 ハードウェアマニュアル (RJJ09B0027-0200 Rev.2.00)	
		全ロット			

SH3-DSP SH7720 ハードウェアマニュアル(第2版)のスタンバイ状態からの復帰機能について、誤記および追記がありますので、訂正のご連絡を致します。詳細は以下を参照願います。

<訂正内容>

1. 8-18 ページ 「8.4.2 IRQ 割り込み」のスタンバイからの復帰できる割り込み設定の追加

【変更前】

IRQ 割り込みは、該当する割り込みレベルがSR レジスタのI3~I0 より高い場合にスタンバイからの復帰に使用できます(ただし、RTC 使用時のみRTC 用クロックでスタンバイ復帰)。

【変更後】

エッジ検出に設定したIRQ 割り込みは、該当する割り込みレベルがSR レジスタのI3~I0 より高い場合にスタンバイからの復帰に使用できます(ただし、RTC 使用時のみRTC 用クロックでスタンバイ復帰)。

2. 8-18 ページ 「8.4.3 IRL 割り込み」のスタンバイからの復帰機能の削除

【削除】

また、スタンバイモード時は周辺モジュールクロックが停止しているため、代わりにRTC用クロックを使用してノイズキャンセラの処理を行います。このためRTCを使用しない場合は、スタンバイモード中にIRL割り込みによるスタンバイ復帰は行えません。

3. 8-19 ページ 「8.4.4 PINT 割り込み」のスタンバイからの復帰機能の追加

【追加】

また、RTC 用クロックが有効で、かつ該当する割り込みレベルがSR レジスタのI3~I0 より高い場合は、PINT 割り込みによるスタンバイからの復帰が可能です。

4. 13-10 ページ 「13.5.2 ソフトウェアスタンバイモードの解除」の解除できる割り込みの変更

【変更前】

ソフトウェアスタンバイモードは、割り込み(NMI、IRQ、IRL、RTC、TMU、PINT)およびリセットにより、解除されます。

(1) 割り込みによる解除

内蔵WDT によるホットスタートができます。NMI、IRQ^{*1}、IRL^{*1}、RTC^{*1}、TMU^{*1}、およびPINT^{*1}の各割り込みが検出されると、

...

【変更後】

ソフトウェアスタンバイモードは、割り込み(NMI、IRQ(エッジ検出)、RTC、TMU、PINT)およびリセットにより、解除されます。

(1) 割り込みによる解除

内蔵WDTによるホットスタートができます。NMI、IRQ(エッジ検出)^{*1}、RTC^{*1}、TMU^{*1}、およびPINT^{*1}の各割り込みが検出されると、

...

5.13-10 ページ 「13.5.2 ソフトウェアスタンバイモードの解除」の注釈の変更

【変更前】

【注】 *1 RTC 使用時のみ、IRQ、IRL、RTC、TMU、PINT でソフトウェアスタンバイモードを解除できます。

【変更後】

【注】 *1 RTC 使用時のみ、IRQ(エッジ検出)、RTC、TMU、PINT の各割り込みでソフトウェアスタンバイモードを解除できます。

以上